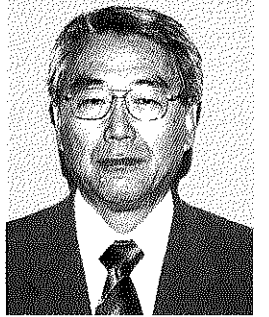


労働保険事務
おまかせ下さい
—(社)大森工場協会—
—労働保険事務組合—

社団 大森工場協会 会報

第68号
平成23年1月1日
発行 大森工場協会
編集委員会
東京都大田区中央2-11-10
TEL 03 (3771) 4744
印刷 城南印刷工業株式会社
TEL 03 (3752) 3391



年頭の辞

社団法人大森工場協会会長
(株昭和製作所 代表取締役)

舟久保利明

明けましておめでとございます。
会員各位にはお元気で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

二〇一一年はウサギ年で、日本経済も跳ねまわるほど威勢が良くなることを願っていますが、現実にはまったく逆の状況で、つまりウサギ自身に元気がなく、体重も軽くなってしまふことが予想されます。

逆境に耐えてきた大田区内の中小企業の数も激減しました。中小企業白書二〇一〇によると、

全国的に中小製造業集積地における事業所数や従業員数が急速に減少し、特に一九八六年から二〇〇六年にかけての大田区における減少率は、事業所数で四一・九% (全国三七・三%)、従業員数で四一・七% (全国二五・六%) と全国平均を大きく上回るペースで減少していることが報告されています。かつてあれほどあった仕事もどこかに消えてしまい、大田区内の高度な工業集積もダムに例えて言うところ、まったく干上がってしまい、底をつく状況と言われるようになり

ました。

ここで即効的な提言があると

言えば格好が良いのですが、そんなものもあるはずがなく、あらためて初心に帰った気持ちで現在を分析し、平素から考えている中から可能性のあるものについて提言してみたいと思います。

もの作りの形態は、上流(大

会社・一般研究開発機関)から

中流(試作開発・金型製作)に

流れ、やがて下流(部品生産)に行きつき、最後は大海(消費

市場)に至って完結します。

なり

ました。

大田区のもの作りに関して言

えば、中流はわずかで下流が殆どを占めていると言えます。しかしながら中流の主体を担っている金型や、下流の中心となっている一般部品の生産は、殆どがアジアの新興市場(特に中国)に流れ、回帰する傾向は一向にないのが現状です。そこでこのような問題をどのように解決すべきかを考えてみると、次のようなことが言えるのではないのでしょうか。

自主的な解決策としては、コア技術を持つこと。人の嫌がる仕事を引き受けること。本来の意味での営業を復活させること。等々が考えられます。

これに対して行政がなすべき

解決策としては、「工匠」と呼ばれる技能者の後継者育成プログラムを構築すること。また同時に「工匠」の引退の花道を作る

こと。若手の勉強塾を立ち上げること。等々の必要があるのではないのでしょうか。

いずれにせよ、即効的解決策

が見当たらないのが実態であり、協会としてもできる限り相談

に応じるよう努力するつもりで

すが、まずは皆様の御健闘を祈

念するのみに他なりません。

国の経済対策に望みを託し、

新しい年の初めに際し気分を一新して頑張りましょう。

謹賀新年

平成二十三年元旦



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

社団法人大森工場協会

会長

舟久保利明

副会長

竹内栄多

木村洋一

森崎眞洋

理事

伊藤裕敏

川村有史

丸山昌輝

柳沢重幸

渡辺美仁

関輝武

上田大輔

竹内康晴

監事

平林孝博

神崎国雄

工場見学会で「富士重工業(株)」を見学



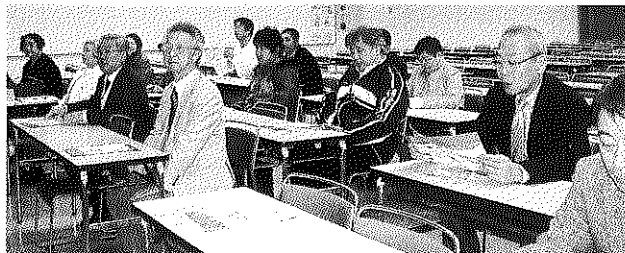
建物面積二五五、〇〇〇㎡、従業員二四六〇人という規模からなり、主としてレガシー、エクシーガ、インプレッサ、フォレストアの車を生産している工場とのこと。生産現場は撮影禁止となっていました。プレス工程、溶接組立工程、部品取付工程、完成検査までの殆んどをロボットによって作業が行われている状況を、案内女性の説明によりつぶさに見学することができました。

工場内に併設されているスバルビクターセンターは、二〇〇三年に富士重工業の創立五十周年を記念して開設された施設で、エントランスホール、展示ホール、オリエンテーションホール、リサイクルラボ、テクノラボ、FHIギヤラリー、ジェット練習機展示等の区分からなり、来訪されるお客様にスバル歴史の車や世界記録を樹立した車、そしてスバルの個性的な技術や環境への取り組みなどが展示されており、見学時間も全行程約二時間に及ぶ見ごたえのある見学となりました。

工場見学会のあとは、足利市にある日本最古の学校遺跡として有名な「足利学校」、それに隣接する足利氏の氏寺「銀阿寺」に立ち寄り、しばし歴史の旧跡にふれて帰路につきました。

折角のこの事業を益々向上させていくため、広く会員各位の要望や情報をお待ちしておりますので、ご意見をいただきたくよろしくお願いいたします。

(社)大森工場協会では、従来から会員各位が参加しやすい状況に配慮し、約十年前からは日帰りかつ土曜日の実施に努めてきたところですが、週休二日制の導入に伴って土曜日の見学が困難になりつつあるのが現状です。本年度は幸運にも富士重工業の操業予定日のうち、唯一土曜日に操業している情報をつかみ、何とか土曜日の実施が実現しました。当日は前日の台風並みの荒天とは打って変わり、雪をかぶった富士山を眺めながら好天気恵まれての見学会になりました。



添乗を通じて学んだこと

東京インテックス(株) 代表取締役 久保木 美帆



(社)大森工場協会の皆様、明けましておめでとうございます。また、協会の研修旅行など、いつもお世話になり、誠にありがとうございます。新年を迎えられた皆様にとって、今年一年、実りある明るい年、「うさぎ年」なので「びよんびよん拍子」に飛躍できますことを、お祈り申し上げます。

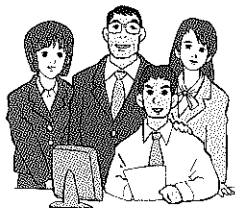
大森工場協会様とは、平成十五年頃からお付き合いをいただくようになったのですが、その他にも会員様からのご用命や、最近ではYMKクラブ様からも声をかけていただくなど、長年に亘ってごひいきにいただいていることに対し、この場をお借りして感謝申し上げます。

私は大学卒業後、すぐに父の仕事(旅行業)を手伝い始めました。父の背中を見て育った事と、その頃は、今言われているような『就職氷河期』だったので、当然の流れでした。まず『添乗』を一回でも多くこなして経験を積み、旅行中のトラブルはその場でできる限り解決する！旅行中のお客様が何を望んでおられるか、満足されたかどうかを肌で感じ、今後に活かす！口がうまい方でも無く、咄嗟的な事に弱い私にはこの『添乗』がどうも苦手でした。でも、今ではこの『添乗』が一番、お客様と私をつなぐ大事な業務であることを確信しております。逆に添乗に呼んでもらえないことがあると、『絶対損はさせません！』と押し売りしています(笑)

旅行本番がスムーズに行った時、お礼の言葉までいただいた時の達成感と言ったらこの上ないものがあります。もちろん、お叱りを受けることもございます。私だけでは気付かなかった点、教えて頂けるといのは有り難い事です。生の声が聞ける『添乗』業務を通じ、お客様への感謝の気持ちと、お客様目線を忘れてはいけないことを教わりました。今後も一回でも多く添乗をし、皆様にお会いできますよう、日々、精進して参りたいと存じます。最後に、団体様だけでなく、個人・グループ様のご旅行も取り扱っておりますので、どうぞお気軽にご相談くださいませ！

「費用対効果」

(有)川村製作所 代表取締役 川村 有史



事業所において出費に対する費用対効果は、経営者にとって最重要項目の一つですが、期待していたほどの効果が出ない場合にはこれが無駄な費用となり、いわゆる今流行の事業仕分けの対象となります。しかしながら、期待していた効果を数字で感じるか、感性で感じるかによつてはその結果は変わってきます。感性で考える場合には、昨年民主党における事業仕分けで一躍流行語となった、いわゆる「ナンバー2」でも良いのです。他の人にとってはゴミのような物であっても、マニアにとってはお宝であり、費用は惜しまなくなります。言い換えれば費用対満足度とでも言うのでしょうか、感性では満足できているのです。

最近になってタバコが随分値上がりしました。これによって禁煙する人も増えましたが、身体に悪いとは解っているが気持が落ち着くなど、感性が満足するのでやめなという人も多く見受けられます。「無駄を楽しむ」これも本人にとっては満足感を感じているのです。

大田区内には(社)大森工場協会をはじめ多くの団体組織がありますが、その多くの組織では共通して会員の減少が顕著になっております。この現象も費用対数字編でみれば正しいのかもしれない。でも是非一度費用対感性編を味わってみてください。(社)大森工場協会では賀詞交歓会や納涼会などの会員交流会、工場見学会、講演会など盛りだくさんの事業を実施しております。初めての方にとっては、引込込み思案から参加しづらいかもわかりませんが、思い切つて参加し是非感性効果を味わってみてください。

参加者の中には面白い人、経済に詳しい人、技術に詳しい人、ゴルフの上手な人、夜の帝王もいるかも？ 先ずは是非一度参加して、一緒に費用対効果を考えてみましょう。

* 鉄鋼・アルミ切削加工
* (5軸6軸自動盤・NC旋盤) *

有限会社 フジミ
代表取締役 井上和彦
大田区大森南 3-11-11 TEL. (3742) 4435~6
FAX. (3744) 3636
E-mail: yu-fujimi@mrj.biglobe.ne.jp

* 精密部品・難削材機械加工 *

株式会社 大沼
代表取締役 大沼良行
大田区城南島 2-4-11 TEL. (3790) 7261
FAX. (3790) 6000

* 計器用軸受製造 *

東京メートル株式会社
代表取締役 上杉信雄
大田区大森東 2-1-7 TEL. (3761) 4505

株式会社 村田精機製作所
代表取締役 村田忠夫
大森南工場 〒143-0013 大田区大森南 2-5-8
TEL. (3745) 2161 TEL. 050(5540) 6256 FAX. (3743) 8144
本社工場 〒144-0032 大田区北糀谷1-1-5
TEL. 050(5540) 6257 FAX. (3745) 2169
森ヶ崎工場 〒143-0013 大田区大森南5-6-2
TEL. (5913) 9631 FAX. (5913) 9632
E-mail: murataseiki.ss@mx2.ttcn.ne.jp

* 治具・工具・一般機械加工 *

株式会社 車田製作所
代表取締役 車田昌毅
大田区大森西 1-18-12 TEL. (3761) 7426(代)
FAX. (3761) 7762

* 精密金型設計製作・金属プレス・プラスチック射出成形加工 *

株式会社 吉野電機
代表取締役社長 吉野隆重
大田区大森西 2-15-24 TEL. (3761) 4923
FAX. (3766) 6089
茅野工場 長野県茅野市湖東3912
長峰工場 長野県茅野市宮川11100

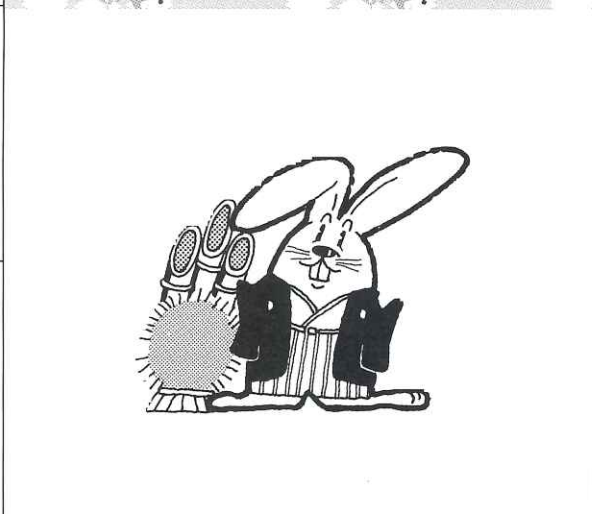
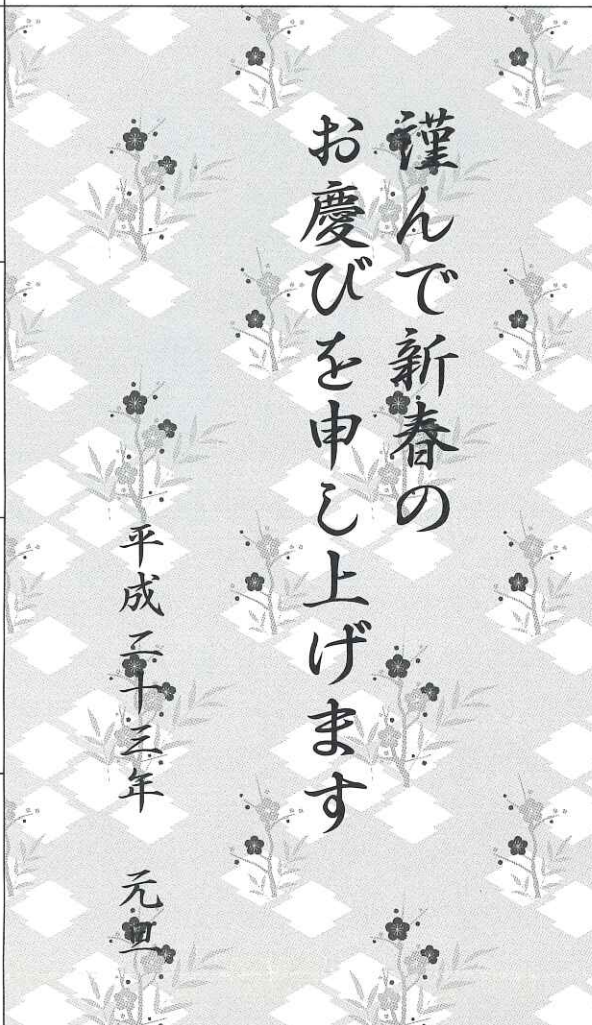
* 計測制御システム *

有限会社 宇根元工作所
代表取締役 宇根元 敬
大田区大森西 4-9-10 TEL. (3763) 2531(代)

* 油圧機器部品 *

株式会社 久我製作所
代表取締役 久我洋子
大田区大森東 2-19-18 TEL. (3763) 7601(代)
FAX. (3761) 4270
E-mail: kugaseisakusho@voice.ocn.jp

新年の名刺広告
有難うございました



事業所のPR手段として
お役立て下さい

* 精密機械部品加工 *

株式会社 ワタナベ
代表取締役 渡邊正成
大田区大森中 3-8-23 TEL. (3761) 0303
FAX. (3761) 0645

* 精密钣金, NC ターレットパンチ, アルミスポット溶接 *

株式会社 山形製作所
代表取締役 小林 忠
大田区大森西 1-17-28 TEL. (3768) 1166
FAX. (3765) 0589

* 空間を活かし、価値を創造する！ *
お客様のニーズを、アイデアをかたちに！

株式会社 旭製作所
代表取締役 丸山昌輝
〒143-0015 大田区大森西 1-19-9 TEL. (3763) 1741
FAX. (3763) 1743
E-mail: mer-maru@asahi-ss.co.jp
URL: www.asahi-ss.co.jp

* 各種非破壊検査用試験片・各種材料試験用試験片 *

株式会社 昭和製作所
代表取締役 舟久保利明
大田区大森西 2-15-15 TEL. (3764) 1621(代)
FAX. (3764) 1626
URL: http://www.showa-ss.jp
E-mail: funakubo@showa-ss.jp

* 各種自動調整弁, 安全弁, 伸縮継手 *

フシマン株式会社
代表取締役社長 藤島建夫
大田区東海 3-8-2 TEL. (5755) 7850
TSKビル4F FAX. (5755) 7862
URL: http://www.fushiman.co.jp

* 高圧用配管継手, 座付エルボ, ユニオン 他 *

トキワ精機株式会社
代表取締役社長 木村洋一
大田区大森東 2-14-12 TEL. (3762) 5511(代)
FAX. (3763) 9144
E-mail: t-post@tokiwa-seiki.com

* 各種電気鍍金加工・地球儀製作 *

株式会社 池田車框製作所
代表取締役 池田潤一
大田区京浜島 2-2-5 TEL. (3790) 2222
FAX. (3799) 3399

* 精密プレス金型設計製作 *

株式会社 城南製作所
代表取締役社長 保手浜 忠弘
大田区大森北 4-8-4 TEL. (3762) 3521
河内ビル3階 FAX. (3762) 3525



省力化機器 各自動機器加工組立
 * MC, NC, 精密部品 機械加工製作 *
 横中ぐりMC 加工範囲(巾)1500×(長)2000
株式会社 ヨシザワ
 代表取締役社長 吉沢俊男
 大田区中央 8-41-8 TEL. (3753) 9911(代)
 FAX. (3753) 9914
 E-mail: kk-yoshi@f5dion.ne.jp

* 民生用電気機器等の製造 *
株式会社 吉田金属製作所
 代表取締役 大宮正男
 大田区京浜島 2-12-20 TEL. (3790) 1191
 FAX. (3790) 1196

* 金属精密挽物切削加工電機電子部品製作加工 *
有限会社 矢澤製作所
 代表取締役 矢澤靖興
 大田区大森北 3-32-29 TEL. (3761) 2537
 FAX. (3762) 1870

* 紙容器成形定量充填機・均質機製造 *
深尾精機株式会社
 代表取締役 中井富士夫
 大田区大森中 3-20-18 TEL. (3766) 1100(代)
 FAX. (3767) 1425

* 厨房製品製造販売・注文製作品 *
有限会社 美濃製作所
 代表取締役 穂波美夫
 大田区京浜島 2-18-1 TEL. (3790) 2531(代)
 FAX. (3799) 0750

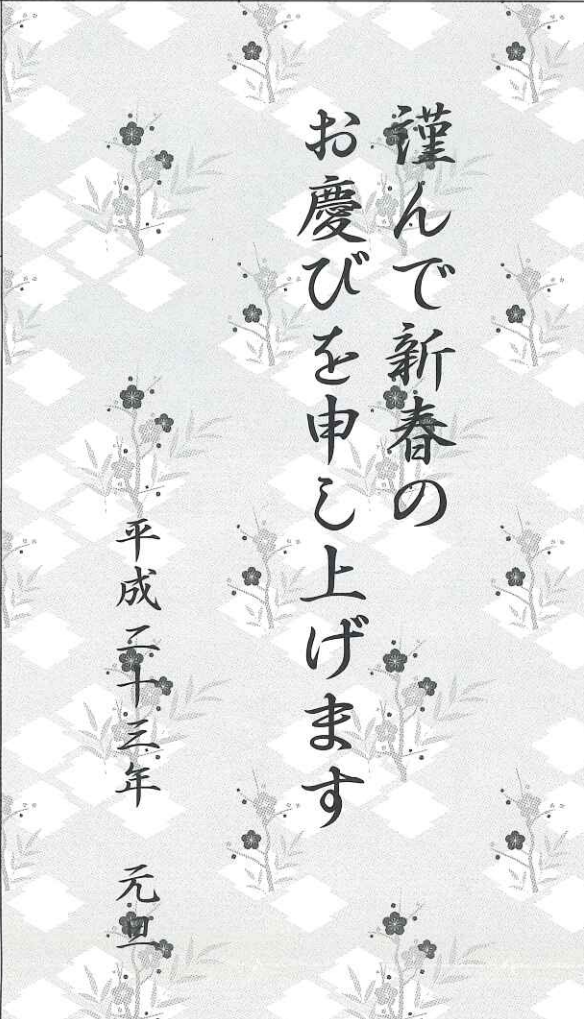
* 金属機械加工, ビデオ・オーディオ・リール *
 ISO9001・14001認証取得
三力工業株式会社
 代表取締役社長 入澤英明
 大田区大森中 2-7-6 TEL. (3763) 8411(代)
 FAX. (3763) 8415
 E-mail: eclipse@sanriki.com
 URL: http://www.sanriki.com

* 食品機械製造販売 *
サンフード機販株式会社
 代表取締役 朝日利安
 大田区大森中 1-20-20 TEL. (3764) 0345(代)

* 軟質プラスチック・キャップ&コーティング *
 防錆・防食・防塵・保護に最適! ご相談下さい
株式会社 エポゾール
 代表取締役 吉田利樹
 大田区東糀谷 6-4-17 TEL. (3745) 2651
 FAX. (3745) 1580
 URL: http://homepage3.nifty.com/epsol/



新年の名刺広告
 有難うございました



事業所のPR手段として
 お役立て下さい

* 機械加工全般 NC・MC・汎用 *
有限会社 東蒲機器製作所
 製造課長 高橋俊樹
 本社工場: 〒144-0031 大田区東蒲田 1-13-10
 TEL. (3731) 7056 FAX. (3735) 3477
 新潟工場: 〒953-0054 新潟市西蒲区漆山8571-1
 TEL. 0256(72)1316 FAX. 0256(72)1327
 E-mail: nt-can@waltz.plala.or.jp

* 銅合金鋳物製造業 *
有限会社 神崎鋳工所
 代表取締役 神崎国雄
 大田区大森中 1-19-7 TEL. (3761) 4595
 FAX. (3764) 9770
 E-mail: kan-cast@galaxy.ocn.ne.jp

* 自動車タイヤゲージ製造販売 *
旭産業株式会社
 代表取締役社長 山田浩範
 大田区池上 1-22-13 TEL. (3751) 6124
 FAX. (3754) 4343

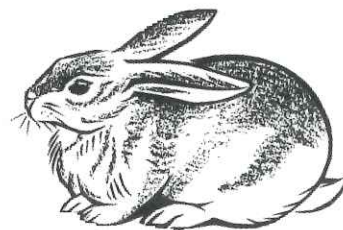
* 工業計器及び工業計器部品の製造販売 *
株式会社 山陽計器製作所
 代表取締役 山田健嗣
 大田区大森北 6-19-21 TEL. (3765) 7481
 FAX. (3768) 1930

* 鉄道車両部品製造販売 *
株式会社 本州機器製造所
 代表取締役 松永一郎
 本社 大田区中央 8-4-9 TEL. (3752) 5637
 FAX. (3752) 7716
 工場 大田区久が原 5-2-15 TEL. (3752) 2301(代)
 FAX. (3755) 9124
 URL: http://www.honsyukiki.co.jp

* 鉄道車輛部品製作販売 *
株式会社 窪田製作所
 代表取締役 岩掘隆
 大田区大森本町 1-10-7 TEL. (3765) 7301
 FAX. (3765) 7370

* 自動半田付ロボット&ユニット *
 FA システム・電気機器設計製作
株式会社 津々巳電機
 代表取締役 和田紘司
 大田区大森西 4-14-16 TEL. 03(3766) 5311(代)
 FAX. 03(3766) 4480
 URL: http://www.tsutsumi-elec.co.jp

* レーザー・バンダー加工 *
有限会社 尾熊シャーリング
 代表取締役 尾熊禧栄
 〒144-0056 大田区西六郷 4-35-13 TEL. (3733) 6977
 FAX. (3739) 0903
 E-mail: yu-ogumashearing@nifty.com
 URL: http://www.ogumashearing.co.jp



銘板

東京ネームプレート株式会社

代表取締役社長 斎藤 勝治

大田区大森東 4-34-14 TEL. (3764) 3611(代)
FAX. (3764) 3614

*工業用バグバンド製造
フォークリフト用バッテリー再生*

有限会社 川村製作所

代表取締役 川村 有史

大田区大森東 4-22-4 TEL. (3761) 4541
FAX. (3766) 3541
E-mail: kawamura@am.wakwak.com

ガス・水道配管工用特殊工具・装置の開発・製造・販売
ISO9001・14001認証取得

オオサキ
大肯精密株式会社

代表取締役 大崎 和夫

大田区仲池上 2-19-6 TEL. (3755) 3311 (大代表) FAX. (3755) 1918
営業所 (東北・関東・東海・関西・九州)

モーター用ブラシ、精密切断用カーボンマウント

三光カーボン株式会社

代表取締役 森崎 眞洋

大田区大森西 2-18-5 TEL. (3763) 9131(代)
FAX. (3766) 5441

制御盤・測定器

都南電機株式会社

代表取締役 加賀 省吾

大田区大森西 1-9-5 TEL. (3763) 1331(代)
FAX. (3763) 1671

機械部品加工・軸受等

有限会社 丸進製作所

代表取締役 菅野 照夫

大田区西六郷 2-45-11 TEL. (3736) 5693
FAX. (3736) 5688

精密機械設計、製作・一般部品

有限会社 伊藤機工

代表取締役 伊藤 豊

大田区大森西 1-19-10 TEL. (3766) 3250
FAX. (3768) 4909

総合物流コンサルティング・貨物利用運送事業・物流総合管理

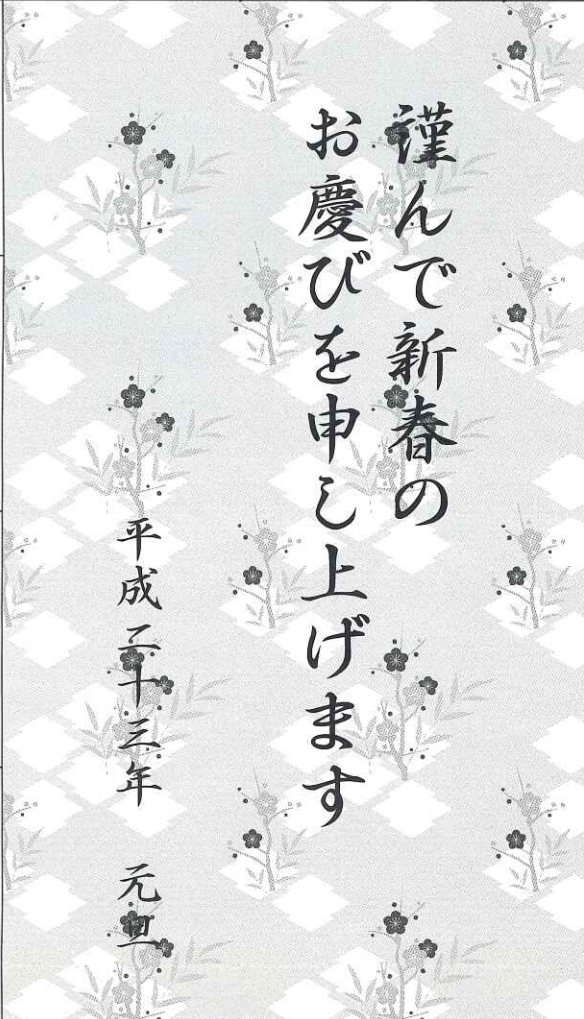
株式会社 オフィス・フロンティア

代表取締役 伊藤 和弘

大田区大森北 4-7-1 守屋ビル203
e-mail: frontier@royal.ocn.ne.jp
物流・輸送のお悩みは弊社へご相談下さい



新年の名刺広告
有難うございました



事業所のPR手段として
お役立て下さい

アーク及び半自動溶接
* 各種ロー付・ステライト溶着 *
溶断形切・鍍金加工・アルゴン溶接

有限会社 高橋酸素工業所

代表取締役 高橋 勇司

大田区大森南 3-15-12 TEL. (3744) 5545

精密スプリング製造

小松ばね工業株式会社

代表取締役 小松 節子

大田区大森南 5-3-18 TEL. (3743) 0231(代)
FAX. (3743) 0235
URL: http://www.komatsubane.com

各種パイプ曲げ加工・関連加工

株式会社 平川製作所

代表取締役 柳沢 重次郎

大田区大森西 2-17-14 TEL. (3764) 1388
FAX. (3768) 1939
URL: http://www.hirakawa-ss.co.jp/

各種自動弁製造

ティヴィバルブ株式会社

代表取締役 竹内 栄多

大田区大森東 4-33-8 TEL. (3763) 4311(代)
FAX. (3763) 4317
URL: http://www.tv-valve.com/
E-mail: hidekazu.takeuchi@tv-valve.com

合成樹脂機械加工

堤工業株式会社

代表取締役 栗原 武

大田区池上 5-8-20 TEL. (3752) 2347(代)
FAX. (3755) 8295
E-mail: tutumi-kougyou@nifty.com

非鉄金属材料加工販売

株式会社 大成

代表取締役 石倉 政雄

大田区京浜島 2-3-15 TEL. (3790) 4611
FAX. (3790) 4618
E-mail: keihin-office@taisei.org

マシニング加工

アルミと銅ならなんでもどうぞ

有限会社 平林製作所

代表取締役 平林 孝博

大田区大森東 2-26-25 TEL. (3761) 1150
FAX. (3761) 1029

ステンレス金網・パンチングメダル
* 洗浄カゴ・半田付加工 *

有限会社 田中金網製作所

代表取締役 田中正一

大田区中央 3-12-7 TEL. (3775) 7979
FAX. (3775) 6062



平成23年 新年賀詞交歓会のご案内



社団法人大森工場協会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
 リーマンショックに端を発した世界金融不況が長引き、中小企業を取り巻く経済情勢は誠に厳しいものがあります。そんな中で大田区にとっては、昨年10月羽田空港の新滑走路の運用開始により、将来のハブ空港として一気に国際化が進み始めました。
 日本の玄関口としての大田区がこれを契機として経済効果呼び込み、今後大いに発展していくことが期待されており、年頭に当たり今年こそ明るい年になることを願っているところです。そんな意味から会員相互の賀詞交歓、並びに情報交換の場にするため、下記より新年恒例の賀詞交歓会を開催することに致しました。

今年は第1部を新春講演会として、中小企業経営指導のスペシャリストである政策研究大学院大学の橋本久義教授をお招きし、経営者を勇気付ける熱弁を奮っていただくことにいたしましたので、皆様お揃いで多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

開催日時 平成23年 1月27日(木)
 午後6時30分開演

会場 大田文化の森 5階大ホール

プログラム

第一部 新春講演会
 講師 政策研究大学院大学 橋本久義教授
 演題 「がんばれ日本の中小企業
 中・韓の実力と日本産業の方向」

第二部 懇親パーティー

参加費 6,000円(ご同伴者は3,000円)

その他 カプセルクイズには豪華賞品を準備しております。

講師プロフィール

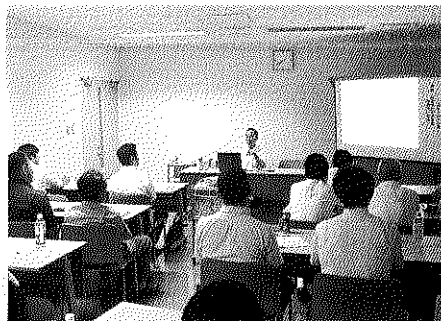
1945年福井県生まれ、1969年東京大学工学部精密機械工学科卒業後通産省に入省。通産省時代から「現場に近いところで行政を！学問を！」をモットーに、数多くの中小企業の現場を訪れて経営者や技術者の生の声を取材し、その研究により経営者に未来への希望を託す経営指導のスペシャリストとして有名。
 現在は、政策研究大学院大学で発展途上国の産業発展、中小企業の活性化をメインテーマに取り組み、「日本の中小企業は世界最高」、「中小企業は日本のまごころ、世界の宝」と説き、行政・学界には珍しい現実主義者として、独自の経営理論に注目が集まっている。

YMクラブ講演会 「技能と技術で生きる中小企業」を実施

ティヴィバルブ株式会社取締役 竹内 康 晴

YMクラブは7月月例会として7月23日、大田区産業プラザPiO 6階G会議室にて、講師に鶴飼信一氏をお迎えし、「技能と技術で生きる中小企業」のテーマで講演会を行いました。

お招きした講師の鶴飼氏は、早稲田大学教授で、専門分野は、中小企業論であります。また、鶴飼氏は、NPO法人ものづくり品川宿理事長、川崎市川崎マイスター選考委員長、大田区優工場審査委員長などの役職を歴任され、多くの活動に従事されております。



講演では、東京の町工場で生まれ育ち、製造業の現場に飛び込んで数多くの経営者と意見を交わした経験を生かし、製造業の現場である中小企業は、どのような取り組みを見せたかを、スライド写真を用い、町工場の現状を踏まえて説明を頂きました。具体的には、次の内容を挙げられました。

- ・ 町工場は、経営者が先導に立ち、家族として経営を行っている。
- ・ 町工場の親子三代に渡り、移り変わる作業姿勢、ものづくり技術伝承の光景がある。
- ・ 町工場の従業員は、農業出身者が多く、農耕用具を使い慣れた手が、町工場修行を重ね、ごつくなった手は、道具の一部になった。
- ・ 工芸学校における、最近の工芸場所は、町工場のように道具を駆使し、体に染み付いた感覚で工芸作品を作っている。日本の工芸と町工場は、身体化した技術でつながっている。
- ・ 10年訪問し続けた町工場は、小さいながら3人で、この不景気でも忙しく生産している。独自の生産技術で、小さい町工場の利点を生かし、生産を続けている。

この講演では、鶴飼氏が、町工場の現状を良く知っていることにより、参加者が関心をもって聞き入りました。また質問も多く、盛況のうちに時間を迎えました。なお、本講演は、大森工場協会共催・大田区産業振興協会後援の事業として、参加者は、27名でした。

YMクラブ特別講座 「ホームページ活用術」を開催

ティヴィバルブ株式会社取締役 竹内 康 晴

YMクラブは経営サロンとして、6月28日・7月12日・7月26日・8月3日の4日間わたり、講師に枯山水 代表社長 中島貴也氏をお迎えし、「ホームページ活用術」のテーマで4回にわたり、特別講座を行いました。(第1回、第3回は、大森工場会館、第2回、第4回は、文化の森で開催)

講師の中島氏は、花キュービットのホームページを立ち上げた経歴を持ち、現在でもお花屋さん関係のホームページの立ち上げと維持更新を手がけています。

講座は、YMクラブのホームページを題材にし、次の内容で説明を頂きました。

- ・ 第1回目「最近のITトレンド紹介 (twitter (ツイッター) を使ってみよう)
- ・ 第2回目「検索エンジン対策とは何か？」
- ・ 第3回目「簡単にホームページを更新する方法」
- ・ 第4回目「ブログを使ってホームページをリニューアルしよう」

最近良く聞く twitter は、どのようなシステムかを分かりやすく説明して頂き、実際に twitter を使ったり、ブログを利用する方法を説明頂き、実際にYMクラブのホームページを簡単に更新したりしてみました。参加者から初めて使う為、戸惑いがありましたが、実際に行ってみることができ、アットホームな講座で、理解が早く参考になったとの声がありました。

経営サロンの特別講座は、今後継続して開催していく予定ですので、関心のある方は遠慮なく参加して下さい。



時間外労働の限度に関する基準の見直しについて

平成22年4月1日施行された改正労働基準法において、「時間外労働の限度に関する基準」が改正され、時間外労働のあり方、割増賃金、有給休暇の取扱い等についての見直しを求められることになりました。

その概要については、「労働保険事務組合だより、2010年春季号」においてお知らせしたところですが、労働基準監督署に届け出る「36協定」についての不備が散見されておりますので、このたび再度そのポイントについてお知らせいたします。

近く新年度の届け出が必要となりますので、内容についてご理解いただき、適切な事務処理に努めていただくようお願いいたします。

なお、やむを得ない事情により限度時間を超える時間外労働が発生する場合には、新たに「特別条項付き36協定」を締結するとともに、法定割増賃金率の引上げについても留意していただくようお願いいたします。

細部については、(社)大森工場協会担当者にご遠慮なくお尋ね下さい。

1 改正の趣旨

長時間にわたる時間外労働の抑制を図るために厚生労働大臣が定めている「時間外労働の限度に関する基準(平成10年労働省告示第154号)」においては、臨時的に限度時間を超えて時間外労働を行わざるを得ない特別の事情が生じた場合に限り、特別条項付き36協定を締結することによって限度時間を超えて時間外労働を行うことができることとされています。

しかし、時間外労働は本来臨時的なものとして必要最小限にとどめられるべきものであり、特別条項付き協定による限度時間を超える時間外労働は、その中でも特に例外的なものとして、労使の取組によって抑制されるべきものです。

このため、労使の努力によって限度時間を超える時間外労働に係る割増賃金率を引き上げること等により、限度時間を超える時間外労働を抑制することとしたものです。

2 現行制度の概要

労働基準法で労働時間は1週40時間、一日8時間までと定められています。

これを超えて法定時間外労働(以下「時間外労働」と言います。)を行わせるためには、労使で時間外労働協定(「36協定」)を締結し、これを労働基準監督署に届け出る必要があります。

36協定では、①1日、②1日を超え3か月以内の期間、③1年間のそれぞれについて、延長することができる時間を労使で協定しなければなりません。このうち②、③の延長時間については「時間外労働の限度に関する基準」において、一定の限度時間が定められています(一部、適用除外あり)。(下図参照)

期間	限度時間	限度時間(※)	期間	限度時間	限度時間(※)
1週間	15時間	14時間	2か月	81時間	75時間
2週間	27時間	25時間	3か月	120時間	110時間
4週間	43時間	40時間	1年間	360時間	320時間
1か月	45時間	42時間			

※1年単位の变形労働時間制をとっている場合

特別条項付き36協定

臨時的に限度時間を超えて時間外労働を行わなければならない特別の事情が予想される場合には、「特別条項付き36協定」を結ぶことにより、限度時間を超える時間を延長時間とすることができます。

特別条項付き36協定では、次の事項を定める必要があります。

◇原則としての延長時間(限度時間以内の時間)

◇限度時間を超えて時間外労働を行わせなければならない特別の事情

- ★特別の事情はできるだけ具体的に定めます。
- ★特別の事情は臨時的なものに限られ、具体的には
 - ・一時的又は突発的であること
 - ・全体として1年の半分を超えないことが見込まれる必要があります。

◇一定期間途中で特別の事情が生じ、原則としての延長時間を延長する場合に労使がとる手続

◇限度時間を超える一定の時間

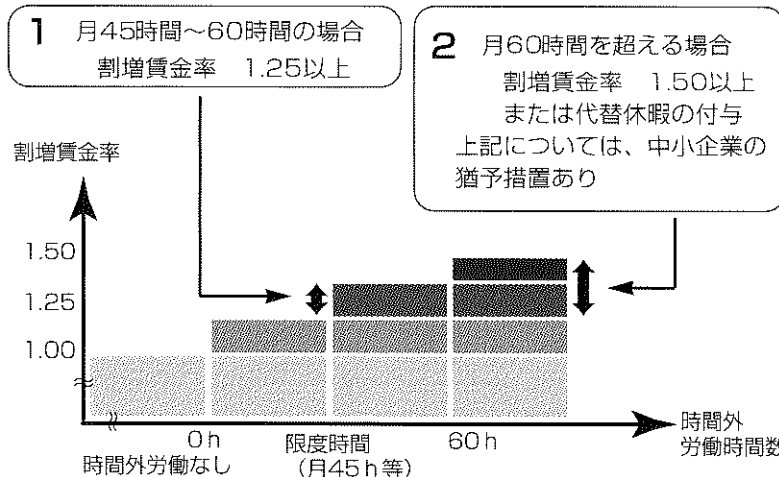
◇限度時間を超えることができる回数

3 特別条項付き36協定改正のポイント

労使において特別条項付き36協定を結ぶ際には、新たに次の処置が必要になります。

- ① 限度時間を超えて働かせる一定の時間(1日を超え3か月以内の期間、1年間)ごとに、割増賃金率を定めること。
- ② ①の率は、法定割増賃金率(1.25以上)を超える率とするよう努めること。
- ③ 極力延長することができる時間数を短くするよう努めること。

改正後のイメージ



(編集後記)

二〇〇九年に誕生した民主党政権の目玉として事業仕分けが開始され、このほど実施された第三弾の仕分けをもって一応の終止符を打たれた形となった。

そもそも事業仕分けとは、行政における事業の必要性ややり方を、公開の場で、外部の視点も入れて問い直し、硬化化した国や自治体の事業を再構築するための手法である。歳出削減を目指す民主党政府による行政刷新会議が、二〇一〇年度の予算編成の際に採用して、国民から大きな注目を浴びたことは記憶に新しいことである。

しかしながら、この事業仕分けの実施については、予算の無駄を排するという観点からは一定の評価を得たものの、質問及び説明時間に関する問題や事業仕分け結果に法的強制力がないとの問題等、この結果を判断材料としてどのように予算編成に生かしていくのか、今後のあり方に疑問を残した懸念もある。

リーマンショック以降、世界的に景気の回復が遅れ、日本経済についても抜本的な回復の方向性すら見えてこない。このような現状において、中小企業は生き残りの限界をかけたあらゆる削減努力を尽くしても立ち行かないところに来ている。まさに国がこの事業仕分けの結果を最大限に生かし、喫緊の経済対策を講じていくことが国民にとっての一筋の光になることであろう。

現在、(社)大森工場協会においても、百余年ぶりに実施される公益法人制度改革に対して、新組織に移行すべく作業が進められている。協会組織は公益法人であり、収益を目的としないことから、会員による年会費や自治体からの補助金等によって運営されてきた。しかしながら、頼みとする自治体すらも財政難によって事業の大々的な見直しを迫られており、今後については補助金に頼る運営は限りなく困難になりつつある。その意味において、(社)大森工場協会が新組織としての第一歩を踏み出すためには、過去は過去として、新制度のメリットを最大限に生かした事業仕分けにより、真に会員のために役立つ新しい運営が求められているのではないだろうか。

省力化機器 各自動機器加工組立
 * MC, NC, 精密部品 機械加工製作 *
 横中ぐりMC 加工範囲(巾)1500×(長)2000
株式会社 ヨシザワ
 代表取締役社長 吉沢俊男
 大田区中央 8-41-8 TEL. (3753) 9911(代)
 FAX. (3753) 9914
 E-mail: kk-yoshi@f5dion.ne.jp

新年の名刺広告
 有難うございました

機械加工全般 NC・MC・汎用
有限会社 東蒲機器製作所
 製造課長 高橋俊樹
 本社工場: 〒144-0031 大田区東蒲田 1-13-10
 TEL. (3731) 7056 FAX. (3735) 3477
 新潟工場: 〒953-0054 新潟市西蒲区漆山8571-1
 TEL. 0256(72)1316 FAX. 0256(72)1327
 E-mail: nt-can@waltz.plala.or.jp

民生用電気機器等の製造

株式会社 吉田金属製作所
 代表取締役 大宮正男
 大田区京浜島 2-12-20 TEL. (3790) 1191
 FAX. (3790) 1196

銅合金鋳物製造業

有限会社 神崎鋳工所
 代表取締役 神崎国雄
 大田区大森中 1-19-7 TEL. (3761) 4595
 FAX. (3764) 9770
 E-mail: kan-cast@galaxy.ocn.ne.jp

金属精密挽物切削加工電機電子部品製作加工

有限会社 矢澤製作所
 代表取締役 矢澤靖興
 大田区大森北 3-32-29 TEL. (3761) 2537
 FAX. (3762) 1870

自動車タイヤゲージ製造販売

旭産業株式会社
 代表取締役社長 山田浩範
 大田区池上 1-22-13 TEL. (3751) 6124
 FAX. (3754) 4343

紙容器成形定量充填機・均質機製造

深尾精機株式会社
 代表取締役 中井富士夫
 大田区大森中 3-20-18 TEL. (3766) 1100(代)
 FAX. (3767) 1425

工業計器及び工業計器部品の製造販売

株式会社 山陽計器製作所
 代表取締役 山田健嗣
 大田区大森北 6-19-21 TEL. (3765) 7481
 FAX. (3768) 1930

厨房製品製造販売・注文製作品

有限会社 美濃製作所
 代表取締役 穂波美夫
 大田区京浜島 2-18-1 TEL. (3790) 2531(代)
 FAX. (3799) 0750

鉄道車両部品製造販売

株式会社 本州機器製造所
 代表取締役 松永一郎
 本社 大田区中央 8-4-9 TEL. (3752) 5637
 FAX. (3752) 7716
 工場 大田区久が原 5-2-15 TEL. (3752) 2301(代)
 FAX. (3755) 9124
 URL: http://www.honsyukiki.co.jp

金属機械加工, ビデオ・オーディオリール
 ISO9001・14001認証取得

三力工業株式会社
 代表取締役社長 入澤英明
 大田区大森中 2-7-6 TEL. (3763) 8411(代)
 FAX. (3763) 8415
 E-mail: eclipse@sanriki.com
 URL: http://www.sanriki.com

鉄道車輛部品製作販売

株式会社 窪田製作所
 代表取締役 岩掘隆
 大田区大森本町 1-10-7 TEL. (3765) 7301
 FAX. (3765) 7370

食品機械製造販売

サンフード機販株式会社
 代表取締役 朝日利安
 大田区大森中 1-20-20 TEL. (3764) 0345(代)

自動半田付ロボット&ユニット

FA システム・電気機器設計製作
株式会社 津々巳電機
 代表取締役 和田紘司
 大田区大森西 4-14-16 TEL. 03(3766) 5311(代)
 FAX. 03(3766) 4480
 URL: http://www.tsutsumi-elec.co.jp

軟質プラスチック・キャップ&コーティング
 防錆・防食・防塵・保護に最適! ご相談下さい

株式会社 エポゾール
 代表取締役 吉田利樹
 大田区東糀谷 6-4-17 TEL. (3745) 2651
 FAX. (3745) 1580
 URL: http://homepage3.nifty.com/epsol/

レーザー・バンダー加工

有限会社 尾熊シャーリング
 代表取締役 尾熊禧栄
 〒144-0056 大田区西六郷 4-35-13 TEL. (3733) 6977
 FAX. (3739) 0903
 E-mail: yu-ogumashearing@nifty.com
 URL: http://www.ogumashearing.co.jp

謹んで新春の
 お慶びを申し上げます
 平成二十三年
 元朝



事業所のPR手段として
 お役立て下さい

